



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 東亜道路工業株式会社

コード番号 1882 URL <http://www.toadoro.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大西 義嗣

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 野田 雅之

TEL 03-3405-1812

四半期報告書提出予定日 平成23年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	37,440	21.0	△600	—	△765	—	△546	—
23年3月期第2四半期	30,940	1.6	△986	—	△1,169	—	△895	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △629百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △927百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第2四半期	△11.26	—
23年3月期第2四半期	△18.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	63,008	18,314	28.6
23年3月期	68,945	19,090	27.2

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 17,998百万円 23年3月期 18,784百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	—	—	3.00	3.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	95,000	4.1	2,250	△8.5	1,650	△22.3	850	0.2	17.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	52,200,239 株	23年3月期	52,200,239 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	3,659,990 株	23年3月期	3,654,930 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	48,543,242 株	23年3月期2Q	48,554,657 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっては、四半期決算短信【添付資料】P. 3「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
(1) 事業別受注・売上・次期繰越高	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により落ち込んだ生産活動も立ち直りつつありますが、米国の景気回復の遅れや欧州の財政危機等による円高の継続により、先行きの不透明な状況にあります。

当社グループの主要事業であります道路建設業界におきましては、民間設備投資は下げ止まりつつあるものの、公共事業は依然として減少傾向にあり、経営環境は依然として厳しい状況のもと推移しました。

このような状況下におきまして、当社グループの当第2四半期連結累計期間における受注高は、43,978百万円（前年同四半期連結累計期間比1.8%増加）となり、売上高は37,440百万円（前年同四半期累計期間比21.0%増加）となりました。

損益につきまして、営業損失は600百万円（前年同四半期連結累計期間、営業損失986百万円）、経常損失は765百万円（前年同四半期連結累計期間、経常損失1,169百万円）、四半期純損失は546百万円（前年同四半期連結累計期間、四半期純損失895百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①建設事業

公共事業の減少が進むなか、受注高は28,987百万円（前年同四半期連結累計期間比0.9%減少）となりました。完成工事高は、前期より工事の進捗が上回ったことにより22,449百万円（前年同四半期連結累計期間比32.2%増加）となり、営業損失は682百万円（前年同四半期連結累計期間、営業損失1,041百万円）となりました。

②建設材料等の製造販売・環境事業等

当第2四半期累計期間売上高は14,991百万円（前年同四半期連結累計期間比7.4%増加）、営業利益は734百万円（前年同四半期連結累計期間、営業利益716百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、未成工事支出金等の増加はあったものの、受取手形・完成工事未収入金等の減少により、前連結会計年度末に比べ6,111百万円減少し、42,303百万円となりました。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ174百万円増加し、20,704百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて5,937百万円減少し、63,008百万円となりました。

(負債)

流動負債は、未成工事受入金が増加いたしました。支払手形・工事未払金等の減少等により、前連結会計年度末に比べ5,667百万円減少し、34,639百万円となりました。

固定負債は、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ506百万円増加し、10,054百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、利益剰余金の減少により、前連結会計年度末に比べ776百万円減少し、18,314百万円となりました。

この結果、自己資本比率は28.6%（前連結会計年度末は27.2%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合は適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1 四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,159	8,139
受取手形・完成工事未収入金等	29,036	19,503
未成工事支出金	5,967	9,580
販売用不動産	62	45
商品及び製品	834	831
仕掛品	266	294
材料貯蔵品	903	736
繰延税金資産	618	1,046
その他	2,134	2,592
貸倒引当金	△569	△468
流動資産合計	48,415	42,303
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	2,653	2,626
機械・運搬具(純額)	1,796	1,936
土地	12,844	12,898
リース資産(純額)	275	502
建設仮勘定	4	41
その他(純額)	110	137
有形固定資産合計	17,683	18,143
無形固定資産		
投資その他の資産	153	143
投資有価証券	1,026	917
長期貸付金	1,460	1,456
繰延税金資産	294	109
その他	1,000	1,027
貸倒引当金	△1,088	△1,092
投資その他の資産合計	2,692	2,418
固定資産合計	20,530	20,704
資産合計	68,945	63,008

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	22,506	16,247
短期借入金	10,857	9,830
1年内償還予定の社債	657	715
未払法人税等	545	173
未成工事受入金	3,109	4,703
完成工事補償引当金	92	95
工事損失引当金	765	731
その他	1,772	2,140
流動負債合計	40,306	34,639
固定負債		
社債	1,151	1,064
長期借入金	4,611	5,322
繰延税金負債	305	123
再評価に係る繰延税金負債	1,495	1,495
退職給付引当金	947	965
事業整理損失引当金	364	236
債務保証損失引当金	28	22
資産除去債務	85	86
その他	557	736
固定負債合計	9,547	10,054
負債合計	49,854	44,693
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,584	7,584
資本剰余金	6,902	6,902
利益剰余金	4,865	4,172
自己株式	△876	△877
株主資本合計	18,475	17,782
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	155	62
土地再評価差額金	153	153
その他の包括利益累計額合計	309	216
少数株主持分	305	315
純資産合計	19,090	18,314
負債純資産合計	68,945	63,008

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	30,940	37,440
売上原価	28,687	34,945
売上総利益	2,253	2,494
販売費及び一般管理費	3,239	3,095
営業損失(△)	△986	△600
営業外収益		
受取利息	16	14
受取配当金	18	16
負ののれん償却額	0	—
持分法による投資利益	1	—
その他	52	44
営業外収益合計	88	75
営業外費用		
支払利息	166	140
持分法による投資損失	—	0
金融手数料	78	80
その他	27	18
営業外費用合計	272	241
経常損失(△)	△1,169	△765
特別利益		
固定資産売却益	10	11
債務保証損失引当金戻入額	16	6
貸倒引当金戻入額	111	8
その他	29	0
特別利益合計	167	26
特別損失		
固定資産売却損	2	17
固定資産除却損	14	5
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	65	—
災害による損失	—	13
その他	4	1
特別損失合計	88	38
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,090	△777
法人税、住民税及び事業税	△207	△240
法人税等合計	△207	△240
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△883	△536
少数株主利益	12	9
四半期純損失(△)	△895	△546

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△883	△536
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△44	△93
その他の包括利益合計	△44	△93
四半期包括利益	△927	△629
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△940	△639
少数株主に係る四半期包括利益	12	9

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,090	△777
減価償却費	581	624
負ののれん償却額	△0	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△170	△96
工事損失引当金の増減額(△は減少)	170	△34
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△16	△6
退職給付引当金の増減額(△は減少)	61	18
有形固定資産除却損	14	5
投資有価証券評価損益(△は益)	—	1
受取利息及び受取配当金	△34	△31
支払利息	166	140
持分法による投資損益(△は益)	△1	0
有形固定資産売却損益(△は益)	△7	5
投資有価証券売却損益(△は益)	△5	—
売上債権の増減額(△は増加)	20,074	9,533
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△4,556	△3,613
たな卸資産の増減額(△は増加)	△67	158
仕入債務の増減額(△は減少)	△13,614	△6,258
未払消費税等の増減額(△は減少)	△751	△277
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,921	1,593
その他	175	△16
小計	2,851	971
利息及び配当金の受取額	34	31
利息の支払額	△164	△138
法人税等の支払額	△1,714	△502
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,006	362
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△453	△888
有形固定資産の売却による収入	20	80
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	5	—
貸付けによる支出	△269	△157
貸付金の回収による収入	285	160
その他	△3	△38
投資活動によるキャッシュ・フロー	△417	△844

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,195	△1,513
長期借入れによる収入	2,830	2,500
長期借入金の返済による支出	△1,364	△1,301
社債の発行による収入	292	291
社債の償還による支出	△278	△328
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△242	△145
その他	△17	△38
財務活動によるキャッシュ・フロー	△976	△537
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△387	△1,019
現金及び現金同等物の期首残高	10,324	9,159
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,937	8,139

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	16,976	13,963	30,940
セグメント間の内部売上高 又は振替高	29	380	410
計	17,006	14,344	31,351
セグメント利益又は損失(△)	△1,041	716	△324

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び
当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△324
セグメント間取引消去	△3
全社費用(注)	△658
四半期連結損益計算書の営業損失	△986

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	建設事業	製造販売・環境事業等	計
売上高			
外部顧客への売上高	22,449	14,991	37,440
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32	345	377
計	22,481	15,336	37,818
セグメント利益又は損失(△)	△682	734	52

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び
当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	52
セグメント間取引消去	5
全社費用(注)	△657
四半期連結損益計算書の営業損失	△600

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 事業別受注・売上・次期繰越高

区 分			前第2四半期連結累計期間 平成22年4月1日 平成22年9月30日		当第2四半期連結累計期間 平成23年4月1日 平成23年9月30日	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
前期繰越高	建設事業	舗装工事	16,179	75.2	20,302	84.1
		土木工事	5,323	24.8	3,842	15.9
		計	21,502	100.0	24,144	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		21,502	100.0	24,144	100.0
受注高	建設事業	舗装工事	25,783	59.7	25,064	57.0
		土木工事	3,458	8.0	3,922	8.9
		計	29,241	67.7	28,987	65.9
	製造販売・環境事業等		13,963	32.3	14,991	34.1
	合 計		43,205	100.0	43,978	100.0
売上高	建設事業	舗装工事	14,374	46.5	20,100	53.7
		土木工事	2,602	8.4	2,348	6.3
		計	16,976	54.9	22,449	60.0
	製造販売・環境事業等		13,976	45.1	14,991	40.0
	合 計		30,940	100.0	37,440	100.0
次期繰越高	建設事業	舗装工事	27,587	81.7	25,266	82.3
		土木工事	6,179	18.3	5,416	17.7
		計	33,766	100.0	30,682	100.0
	製造販売・環境事業等		—	—	—	—
	合 計		33,766	100.0	30,682	100.0